

人吉球磨観光地域づくり協議会

令和２年度通常総会

報告

(１) 令和元年度事業報告	P 1
(令和元年度活動の主な経過)	P 2 6
(２) 令和元年度収支決算	P 3 6
(３) 監査報告	P 3 7
(４) 令和２年度事業計画	P 3 8
(５) 令和２年度収支予算	P 5 9

令和元年度事業報告について

I 事業総括

本協議会は、平成30年度に定めた観光地域づくり戦略（推進期間：令和元年度～6年度）において、観光を人吉球磨の持続的な発展を支える産業と位置づけ、地域が一体となった観光地域づくりに取り組むことにより、戦略の基本理念に掲げた「人吉球磨を日本を代表する地方にする。」の実現を目指して活動しています。

令和元年度、その基本理念の実現に向けて、2つの基本方針に基づき事業を推進しました。

第1に、人口減少や国内観光需要の縮小等の環境変化に対応していくため、民間主導でマーケティングの視点に立った観光地域づくりに取り組みました（民間主導の観光地域づくりによる「稼ぐ力」の強化）。

第2に、地域の「稼ぐ力」を引き出すため、官民一体型の観光地域づくりに取り組んだほか、持続性のある観光地域づくりとするため、科学的なデータ分析によるPDCAサイクルの運用を行いました（地域の「共創力」による観光地域づくりの推進）。

なお、事業の企画・執行に当たっては、戦略の2つの基本方針に応じ、「マーケティング戦略チーム」と「地域マネジメントチーム」という2つのチームを設けて事業企画を分担したほか、「将来ビジョン策定のためのワーキング会議」が立案した7つの施策（※1）ごとに、7つの部会（※2）を設けて、施策に係る事業執行を分担しました。

※1・・・「人吉球磨ブランドの推進」、「ひとよし・くま旬夏秋冬キャンペーンの新たな展開」、「市町村の枠を超えたデジタルプロモーションの実施」、「外国人のニーズを把握するマーケットインの視点でのインバウンド推進」、「地域経営の視点に立った持続的な推進体制の確立」、「データの収集・分析とPDCAサイクルの運用」、「『おもてなし』のある受入態勢づくり」

※2・・・人吉球磨ブランド部会、DMO部会、旬夏秋冬キャンペーン部会、調査分析部会、デジタルプロモーション部会、受入部会、インバウンド部会

II 事業内容

1 民間主導の観光地域づくりによる「稼ぐ力」の強化

(1) 人吉球磨ブランド戦略推進事業 決算額：9,586,589円

民間主導で誇りと愛着が持てる観光資源を活かし、アドバイザーの指導のもとマーケティング手法を取り入れた人吉球磨ブランド「人吉・球磨 風水・祈りの浄化町」を推進しました。

観光客や消費者から選好される競争力を持った、魅力ある観光地づくりを促進するため、人吉球磨ブランドの認知を高め、人吉球磨ブランドを構成する資源を磨き上げるとともに、これを体感できる商品（モノ）を造成しました。

また、人吉球磨の情報発信を一元化する人吉球磨ガイドマップの印刷を行いました。

【人吉球磨ガイドマップ】 執行額：690千円

印刷枚数	10,000部/7山蛇腹+直角折り、仕上がりサイズ/105×297
配布先	観光客、人吉球磨一円、観光協会、人吉物産館、エージェント、熊本県事務所（東京・大阪・福岡）など



人吉球磨ガイドマップ

〔主な取組〕

ア メッセージによる人吉球磨の認知度向上

- 人吉球磨ブランドの理解を深めるツールとして、ブランドイメージポスター（第1弾：600枚、第2弾：1,000枚）、風水地図（1,000部）、月卓上カレンダー（300冊）を作成し、認知度向上を図りました。 執行額：627千円

【ポスター、風水地図、月卓上カレンダーの画像】



第1弾ポスター



第2弾ポスター



風水地図



月卓上カレンダー

- 人吉球磨ブランドの認知と浸透を図り、域内における参加者を増やすため、7月5日にアンジェリーク平安において「観光地域づくりフォーラム（参加者143名）」、各市町村WG、支援・神社仏閣・姫WG、BASICS構築会等を開催したほか、市町村広報やSNSを活用し、広く浸透させるインナープロモーションを実施しました。

【観光地域づくりフォーラム】 執行額：183千円



フォーラム会場



人吉新聞記事（R1.7.8（月））

【各種会議等の状況】



神社仏閣WG（7月10日）



BASICS構築会（9月13日）



マーケティング戦略会議（１２月１８日）



新体制マネジメント方針・計画策定会議（１月３１日）



商品開発研究会（２月２７日）



三日月姫WG（３月４日）

イ 人吉球磨ブランド商品（モノ・コト）の開発支援

- 民間事業者による食・お土産・アクティビティ・宿に係る商品開発について、自主的な取組を促進するため開発費助成（１５件）を実施したほか、専門家による指導や商品開発研究会議の開催、ブランド認証制度を採り入れることで、よりクオリティの高い商品開発を行える支援（体制づくり）に取り組みました。

【開発商品の一部写真及び商品一覧】 執行額：690千円



【商品番号 1】



【商品番号 10】



【商品番号 11】

令和元年度商品開発助成支援事業商品リスト

番号	所在地	事業所	商品名
1	相良村	親父のガンコとうふ	濃豆乳ゆばプリン
2	錦町	SAKURI	三日月カルツォーネマルゼリータ
3	錦町	ココローレ	幸福キップキーホルダー
4	錦町	花工房たけだ	三日月フラワーアレンジメント
5	湯前町	ユノカフェ	レーザーカッターによる三日月デザイン商品
6	湯前町	JunkoDesign	ポストカード制作
7	多良木町	てつ食堂	人吉球磨三日月巻
8	人吉市	CookingBarYY	新サービス「月夜の晩に楽しい集まり」
9	人吉市	MM企画	三日月姫文化体験事業
10	多良木町	村いちばん	れんこん饅頭とふろふき大根の揚げだし三日月仕立て
11	湯前町	おかしのいえ	三日月型のシャカシャカクッキー
12	人吉市	コトノキリエ	ちょっと一言 インフォメーション メモスタンド
13	人吉市	球磨川アーティザンズ	球磨川アーティザンズ製品プロモーション用織月チャーム
14	人吉市	織月酒造	新町通りロゴマーク周知事業(城見蔵ガラスディスプレイタペストリー製作)
15	人吉市	着物あそび花源 (はなげん)	三日月姫体験事業

- 人吉（三日月）城に実在したお姫様（20代長毎の正妻、龍子（戒名：商蟾院（しょうせんいん）“蟾（せん）”は月の別名））にもとづいたストーリー、商品を今後開発する予定であり、それにともない3月4日に「三日月の姫」プロジェクト会議として、「三日月の姫」について商品名称の検討を行いました。

ウ 人吉球磨ブランドのプロモーション展開

- ターゲット市場（南九州）の消費者に向けて、人吉球磨の知名度向上とイメージアップを図る活動として、雑誌、新聞紙を中心に各種メディアやWeb、SNS等を活用したプロモーションを展開しました。

【プロモーション一覧】 執行額：5,720千円

N0	分類	媒体	仕様	発行日
1	インナーブランディング	人吉新聞広告	見開き（縦360mm×横526mm）	2月25日
2		熊日広告	1ページ/カラー/朝刊 縦512mm×横381mm	2月20日
3		球磨んタイムズ	縦95mm×横237mmの範囲内	2月22日
4		どうぎゃん	表4カラー（横192mm×縦236mm）	2月20日
5		JUNO	中ページ（見開き）	2月10日
6		くまがわ春秋	表4（横128×縦182mm）カラー	2月9日
7	アウトーブランディング	K-サイネージ（鹿児島中央駅）	15秒/2分30秒（1年）	2月1日～3月31日
8		JR九州雑誌媒体 旅のライブ情報誌pleare	表4 H257×W182mm	2月25日
9		タンクマ	目次対向（天地257mm×左右210mm）	2月27日

(2) ひとよし・くま旬夏秋冬キャンペーン新展開事業 決算額：8,186,214円

国内観光需要の縮小、モノ消費からコト消費への変化等の観光を取り巻く環境の変化に対応するため、多様なツーリズムが連携し、民間主導でテーマ性を持った魅力ある着地型商品として磨き上げを行いました。

また、季節ごとの旅行者の動向やターゲット等に合わせた着地型商品を整理することで年間を通しての誘客を促進しました。

〔主な取組〕

ア 着地型観光の磨き上げによる多様なツーリズムの推進

- 多様な関係者との連携のもと、これまでの着地型観光についての検証とブラッシュアップを行い、地域資源を活かした新たな着地型観光へのリニューアルに取り組みました。

【球磨川温泉郷（各市町村の温泉施設を紹介する通年版）パンフレット増刷】

●パンフレット印刷 執行額：250 千円

印刷枚数	10,000部/規格627×297
配布先	各温泉施設、人吉球磨一円、エージェント、 熊本県事務所（東京・大阪・福岡）、鹿児島、宮崎など



球磨川温泉郷パンフレット



【球磨川温泉郷モバイルスタンプラリー】

●スタンプラリー協賛温泉施設

人吉球磨39温泉施設協賛

●ポスター印刷 執行額：81千円

印刷枚数	170枚/B2サイズ
配布先	各温泉施設、人吉球磨一円、エージェント、 熊本県事務所（東京・大阪・福岡）、鹿児島、宮崎、熊本など



ポスター

●参加方法

協賛温泉施設の中から6箇所以上の温泉めぐりを行いスマートフォンやタブレットでQRコードを読み込み応募。

6箇所めぐり ⇒ 抽選で50名様に宿泊券(10,000円分)

全湯めぐり ⇒ 先着100名様にオリジナル温泉グッズ 総計150名
※先着人数に到達次第、終了。

●実施期間

6箇所めぐり ⇒ 令和元年11月26日(火)～令和2年3月22日(日)

全湯めぐり ⇒ 令和元年11月26日(火)～令和3年3月21日(日)

【人吉球磨温泉感謝祭】

●実施日：令和元年11月26日 午後2時00分～

●会場：国宝 青井阿蘇神社

熊日新聞記事(R1.11.27(水))



温泉スタンプラリーをPRする人吉球磨観光地域づくり協議会の職員ら＝人吉市

人吉球磨で湯巡りを

スタンプラリー 39施設で始まる

人吉球磨の温泉施設を巡るモバイルスタンプラリーが26日始まった。人吉球磨観光地域づくり協議会などが開催。39施設が参加し、全湯めぐりなどコースがある。

スタンプラリーは、2021年3月までに全39施設を巡るコースと、20年3月までに6施設を巡るコースがある。専用のアプリをダウンロードし、各施設にあるポスターのQRコードを読み込むことでスタンプを集め、応募する。人吉市、同協議会の社であり、同協議会の上原麻妃さん(28)ら3人が浴衣姿で入浴剤を観光客に配ってラリーへの参加を呼び掛けた。(小山智史)

ふるさと納税で経費62万円増額

同日は、温泉関係者らも参加した。

人吉新聞記事(R1.11.27(水))

2019年(令和元年) 11月27日 水曜日

人吉球磨温泉感謝祭

大事に守り後世へ

26日からスタンプラリー

自然の恵みに感謝し、先人の継承として温泉を後世に残すことが目的。人吉市と球磨観光地域づくり協議会が主催する「人吉球磨温泉感謝祭」が、26日からスタートする。当日は、人吉市と球磨観光地域づくり協議会の職員らによる温泉スタンプラリーのPRが行われ、約100人が参加した。当日は、人吉市と球磨観光地域づくり協議会の職員らによる温泉スタンプラリーのPRが行われ、約100人が参加した。

この機会を捉えて、精進の湯を味わう。人吉市と球磨観光地域づくり協議会が主催する「人吉球磨温泉感謝祭」が、26日からスタートする。当日は、人吉市と球磨観光地域づくり協議会の職員らによる温泉スタンプラリーのPRが行われ、約100人が参加した。

モバイルスタンプラリーをPRする女性3人

原麻妃さん(28)は、球磨村の温泉施設の高層ビルで、温泉施設を巡るコースのQRコードを読み込んでスタンプを集める。当日は、人吉市と球磨観光地域づくり協議会の職員らによる温泉スタンプラリーのPRが行われ、約100人が参加した。

イ テーマ別着地型観光プログラムの開発支援

- テーマ性を持って様々な地域資源を結ぶ着地型観光プログラムの開発について、民間事業者の自主的な取組に対し、誘客イベント開催支援事業補助金として3件の支援を実施しました。

【事業対象者】 (単位：円)

侍う実行委員会	150,000
球磨焼酎酒造組合	60,000
人吉球磨日本遺産活用協議会	150,000
合 計	360,000

ウ 人吉球磨は、ひなまつり事業

- 集客の閑散期である1月下旬から3月にかけて、女性に好まれる「お雛様」をメインテーマにしたキャンペーンを実施し、周辺観光の促進を図り、誘客や交流人口の拡大に結びました。

【人吉球磨は、ひなまつりポスター】 執行額：149千円

印刷枚数	600枚/B2サイズ
配布先	各ひな会場、人吉球磨一円、エージェント、熊本県事務所（東京・大阪・福岡）、鹿児島、宮崎、熊本など



人吉球磨ひなポスター

【パンフレット印刷】 執行額：450千円

印刷枚数	25,000部/両面フルカラー12頁A3サイズ（折りたたみ後A4サイズ）
配布先	各ひな会場、人吉球磨一円、エージェント、熊本県事務所（東京・大阪・福岡）、鹿児島、宮崎、熊本など



※パンフレット掲載内容を一部抜粋

【「人吉球磨は、ひなまつり」オープニングセレモニー】 執行額：310 千円

●実施日：令和2年2月1日（土） 午前11時00分～

●会 場：道の駅人吉/人吉クラフトパーク石野公園 お祭り広場



熊日新聞記事 (R2.2.2 (日))

人吉新聞記事（R2.2.1（土））

ひなまつり 町華やぐ

人吉球磨 観光イベント始まる

人吉球磨地域で1ノントを展開する。3月23日、観光キャンペーン23日まで。

人吉球磨は、ひなまつり」が始まった。観光イベントは、人吉球磨の10市町村でつくりだす。人吉球磨観光地域づくり協議会、道の駅人吉で開幕式があり、関係者ら約100人が出席。お

人吉球磨は、ひなまつり」をPRする山本南来さん（左）と小川航貴さん＝人吉市

期間中、展示場を巡ると宿泊券1万円分が当たるスタンプラリーを開催。同道の駅では、羽子板のおひなさまの付け付けなどが楽しめる。3月3日は、女性限定で33カ所の温泉施設の人浴料が100円になる。人吉市観光案内所 ☎0966222411。（小智史）

[illegible]

【ひなまつりスタンプラリー】 執行額：140 千円

●スタンプラリー設置箇所

人吉球磨12のひな展示場

●期間中、12箇所のうち9箇所のスタンプ押印で達成となるビンゴ形式で実施。

1ビンゴ ⇒ ひなあられ先着500名様

ダブルビンゴ⇒ 球磨焼酎で作られたリキュール2本セットを抽選で15名様

パーフェクト⇒ 宿泊券（1万円分）を抽選で6名様

●実施期間

人吉球磨は、ひなまつり開催期間中

(令和2年2月1日(土)～令和2年3月22日(日))

ひなまつりスタンプラリーのスタンプ設置場所

1 ひとよしおひな通り九日町おひな庵 ●問合せ/ ☎0966-22-2411(人吉市観光案内所) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●見学時間/ 10:00～17:00 ●駐車場/ 九日町パーキング及び稲見公園	7 農家の宿 茶乃実 ●問合せ/ ☎0966-46-0054(熊本県球磨郡水上村山1815) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●駐車場/ 5～6台
2 ひとよしおひな通り鏡治屋町 茶の蔵(立山商店) ●問合せ/ ☎0966-22-2566(人吉市鏡治屋町43) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●見学時間/ 9:00～17:00 ●駐車場/ 12台	8 湯前駅レールウイング展示体販売施設 ●問合せ/ ☎0960-3915-7797 ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●見学時間/ 9:00～16:00 ●駐車場/ 展示場近くに多数駐車スペースあり
3 人吉クラフトパーク石野公園 ●問合せ/ ☎0966-22-6700(人吉市池田町1425-1) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料(工芸体験は有料) ●見学時間/ 9:00～17:00 (工芸体験受付は16:00まで) ●駐車場/ 大型車7台、普通車100台	9 子守唄公園かやぶき民家 ●問合せ/ ☎0966-37-2611(球磨郡五木村甲2672-53) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●見学時間/ 9:00～16:00 ●駐車場/ 10台
4 ひみつ基地ミュージアム ●問合せ/ ☎0966-28-8080(球磨郡湯前町大字木上2-107) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料(見学の場合有料) ●見学時間/ 10:00～16:00 ●駐車場/ 約20台	10 さがら温泉茶湯里 ●問合せ/ ☎0966-25-8111(球磨郡湯前町大字湯水2136) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●見学時間/ 10:00～21:00 ●駐車場/ 100台
5 あさぎり町商工コミュニティセンター(ホッケー館1階) ※ラリー期間中スタンプ可 ●問合せ/ ☎0966-40-9211(球磨郡あさぎり町栗田1482-2) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●見学時間/ 9:00～21:00 ●駐車場/ 約20台	11 山江温泉「はたる」 ●問合せ/ ☎0966-22-7171(球磨郡山江村大字万江甲423) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●見学時間/ 9:00～22:00 ●駐車場/ 50台
6 交流館石倉 ●問合せ/ 多良木町企画観光課 ☎0966-42-1257 (球磨郡多良木町大字多良木1645) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●見学時間/ 10:00～17:00 ●駐車場/ 約50台	12 一勝地温泉かわせみ ●問合せ/ ☎0966-32-0200(球磨郡湯前町一勝地乙39-2) ●展示期間/ 2月1日(土)～3月22日(日) ●入場料/ 無料 ●見学時間/ 10:00～22:00 ●駐車場/ 約50台

4 5 7 9 12 の展示場につきましては、スタンプラリー期間中でも、おひな展示がない場合があります。(P7～10の地図参照) ※スタンプ台紙は裏表紙をご利用ください。

■開催・応募期間/ 令和2年 2月1日(土)～3月22日(日)

パーフェクト・ダブルビンゴの方は、下記項目を記入の上、台紙を切り取りご提出ください。

応募日		月	日
お名前	TEL		
ご住所	〒 () 県(市) 市(町) 丁目(番地) 番(号)		
「人吉球磨は、ひなまつり」イベントを何でお知りになりましたか？(複数回答可) ①パンフレット ②ホームページ ③テレビ・ラジオ ④雑誌 ⑤口コミ ⑥フェイスブック ⑦メルマガ ⑧その他()			

1	5	7 10
ひとよしおひな通り 九日町・五日町	あさぎり町	水上村 or 相良村
4 9	2	8 12
錦町 or 五木村	ひとよしおひな通り 鏡治屋町	湯前町 or 球磨村
11	6	3
山江村	多良木町	道の駅人吉 人吉クラフトパーク 石野公園

ひなあられ

【ホット梅酒でおもてなし】

会場：人吉球磨9のひな展示場

内容：ひなまつり期間中限定で、球磨焼酎を原料に使った梅酒を「ホット梅酒」にして無料振る舞い。

【ひなまつり絵手紙大賞（主催/人吉温泉女将の会さくら会）】

「人吉球磨は、ひなまつり」に合わせて、ひなまつりを素材にした絵手紙を募集。

今回で4回目となり、全国から59点の応募。

作品については、大賞はあゆの里、その他の作品は主催のホテルに分けて展示。

主催：あゆの里、鍋屋本館、芳野旅館、翠嵐楼、人吉旅館、丸恵本館、一富士旅館、しらさぎ荘、朝陽館、ホテルサン人吉



エ 相良三十三観音一斉開帳支援事業

- 魅力ある観光地域づくりを推進するため、相良三十三観音協議会が実施する一斉開帳の運営負担の軽減を図りました。

【相良三十三観音めぐりポスター】

●ポスター印刷 執行額：190 千円

印刷枚数	150枚/B2サイズ
配布先	各札所、人吉球磨一円、エージェント、熊本県事務所（東京・大阪・福岡）など



相良三十三観音めぐりポスター

【相良三十三観音一斉開帳支援事業補助金交付】 執行額：700 千円

各札所の開帳に対して年間2万円の助成（35箇所）。

【秋・春の一斉開帳（主催/相良三十三観音協議会）】

秋の一斉開帳：令和元年9月20日（金）～9月26日（木） 7日間

参拝者数 27,312人（延べ人数） ※昨年（H30年度）/35,452人
前年対比/△8,140人

【地元業者・地元産材を活用した相良三十三観音めぐり巡礼用品の販売】

宝印帳



巡礼品の紹介



【相良三十三観音めぐりやその他の日本遺産構成文化財のPR】

九州観光素材説明会・相談会、各種イベント等の機会を捉え、パンフレットやノベルティの配布など県外にPRを行った。

オ くまもっと観光地域応援社事業 執行額：1,622千円

- 熊本県観光連盟からの業務委託を受けて、日本遺産などの地域資源を活かした着地型旅行商品の開発に取り組みました。
- JR各社及び全国の旅行会社等を対象に開催される「熊本デスティネーションキャンペーン」に協力しました。

【マップ、クーポン、視察研修】



アニメ聖地日本語マップ



地域巡りクーポン

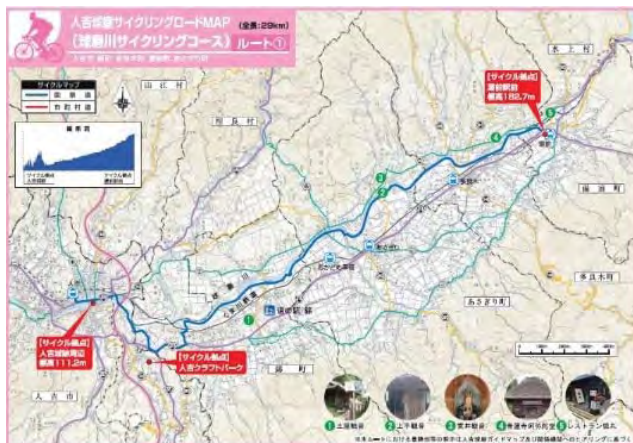


日本遺産現地視察研修

カ サイクルツーリズム推進事業

- 人吉球磨サイクルツーリズム推進協議会と連携し、サイクリングロードマップの製作配布や総合ポータルサイト、人吉球磨観光アプリでのサイクリングコース上の地域情報の提供などを行いました。

【サイクリングマップ】



【アプリ（モデルコース）】



(3) デジタルプロモーション実施事業

決算額：4,703,289円

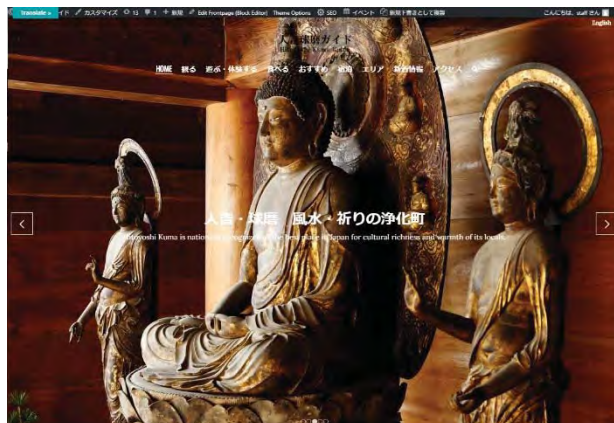
旅行者の動向が団体から個人へと変化する中、旅行ニーズの多様化と変化のスピードに対応するため、デジタルを活用した情報発信や販売促進活動が重要となっており、アドバイザーの指導のもと、市町村の枠を超えてWebやSNS等のデジタルを活用したプロモーションに取り組みました。

【主な取組】

ア 総合ポータルサイト（Webサイト）による地域情報の一元的な発信

- 総合ポータルサイト「人吉球磨ガイド」において、タイムリーな情報を継続して発信しました。

【人吉球磨ガイドのトップページ画像】



- 「人吉球磨ガイド」に掲載している写真について民間企業及び行政かがPRのために使用したいとの要望が多くあったため、登録を行うことで好きな写真をダウンロードできる「人吉球磨観光素材フォトライブラリー」を構築しました。
執行額：418千円

【フォトライブラリーのトップページ画像】



- 人吉球磨ブランド「人吉・球磨 風水・祈りの浄化町」に特化したポータルサイトを構築し、「風水・祈りの浄化町」の物語作成及び写真撮影を委託するなど内容の拡充を行いました。 執行額：2,022千円

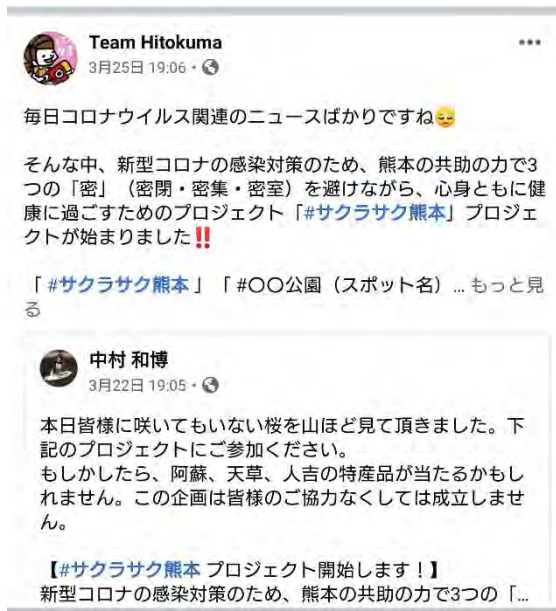
【「人吉・球磨 風水・祈りの浄化町」トップページ画像】



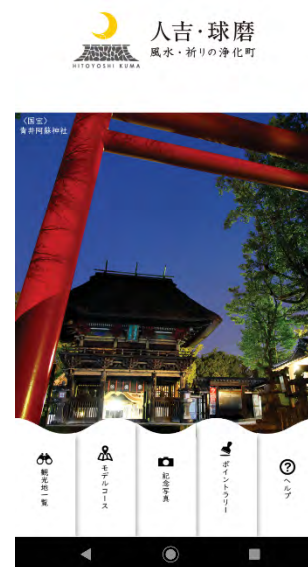
イ ソーシャルメディア（SNS）を活用した地域情報の拡散

- 地域の情報をタイムリーに発信していくために、多くのファンを持っている Facebook（Team Hitokuma）を観地協自らが活用していく為に権限委譲を行いました。

【フェイスブック（Team Hitokuma）画像】

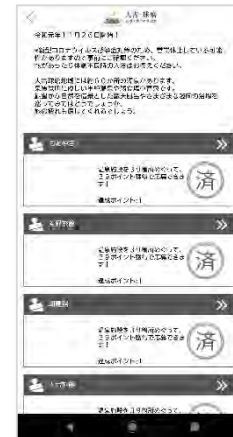


【アプリトップページ画像】



- 総合ポータルサイトと連動し、人吉球磨を快適に周遊していただくためのツールとして観光アプリ（名称：人吉球磨観光アプリ）を構築しました。
- これまで紙媒体で実施していた球磨川温泉郷スタンプラリーについては、構築した観光アプリにおいてモバイルスタンプラリー（39箇所）形式で行ったほか、特定の場所でくまモンと一緒に写真が撮れるAR写真機能（11箇所）を搭載しました。

【チラシ画像、アプリページ画像】



- 新たに構築した「人吉球磨 風水・祈りの浄化町」ポータルサイトの周知及び誘客のため、InstagramでのSNS広告（1日当たり17,800回から35,600回）を人吉球磨から80キロ圏内の方へ実施しました。

【Instagram画像】



(4) インバウンド事業 決算額：4,294,852円

増加する訪日外国人に向けて、人吉球磨の地域資源を活かしたインバウンド事業に取り組むこととし、ターゲット市場を選定しセールス活動を実施しました。

また、受入環境を整備するため、海外文化の理解促進セミナーに取り組みました。

[主な取組]

ア ターゲット市場の設定による商品開発準備及びイベント実施

- 風水・祈り・三日月等の海外におけるイメージを調査しました。
- 10月24日から26日（インテックス大阪）で開催された「VISIT JAPAN TRAVEL & MAICE Mart 2019」に参加し、世界各地域の旅行会社の情報収集を行いました。

- 1月14日～2月11日に人吉駅前にランタン設置を行い、中華圏からのインバウンド向けにおもてなしイベントとして、「春節フェスティバル in 人吉球磨（人吉駅、おかどめ幸福駅）」を開催しました。 執行額：2,728千円

【チラシ画像、イベント時写真】



チラシ



人吉会場写真



あさぎり会場写真

イ ターゲット市場別のプロモーション展開

- 熊本県や熊本県観光連盟等のインバウンド事業との連携を図りながら7月にセールス活動（香港）や10月に旅行会社（台湾）の招聘を行いました。 執行額：363千円

【セールス活動写真】



- 10月に人吉球磨地域で開催されたサイクリングイベントにおいて、セールス活動でコネクションのできた台湾の旅行会社や高雄交流促進アドバイザー及び高雄市の自転車観光関連協会と連携し、今後の旅行商品造成に向けた視察を兼ねファムツアーの受け入れを実施しました。 執行額：274千円

【ファムツアー写真、感謝状画像】



- 総合ポータルサイト「人吉球磨ガイド」の英語版製作に取り組みました。 執行額：108千円

【英語版トップページ画像】

